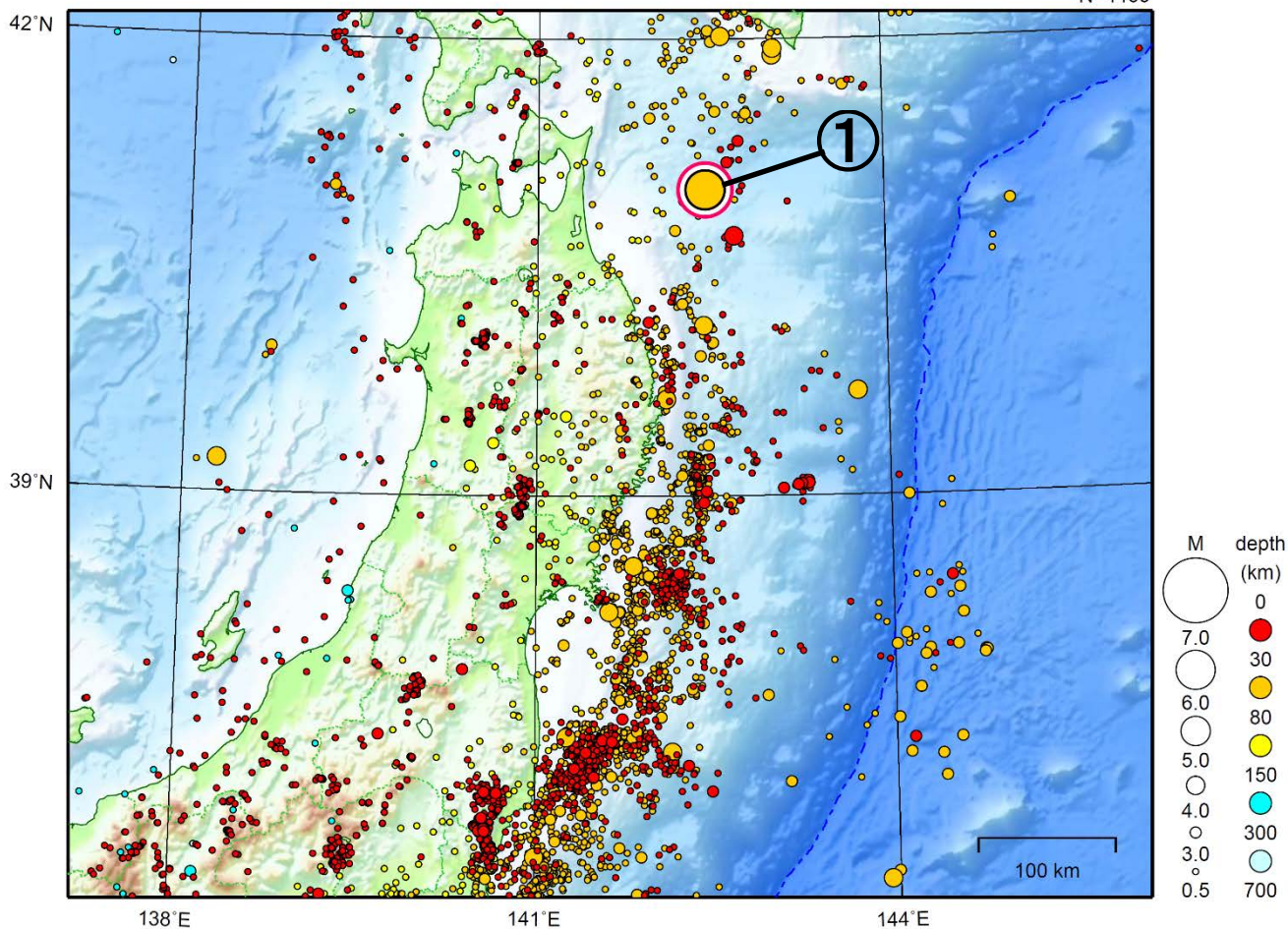


東北地方

2018/01/01 00:00 ~ 2018/01/31 24:00

N=4460



地形データは日本海洋データセンターの J-EGG500、米国地質調査所の GTOP030、及び米国国立地球物理データセンターの ETOP02v2 を使用

- ① 1月24日に青森県東方沖で M6.3 の地震（最大震度4）が発生した。

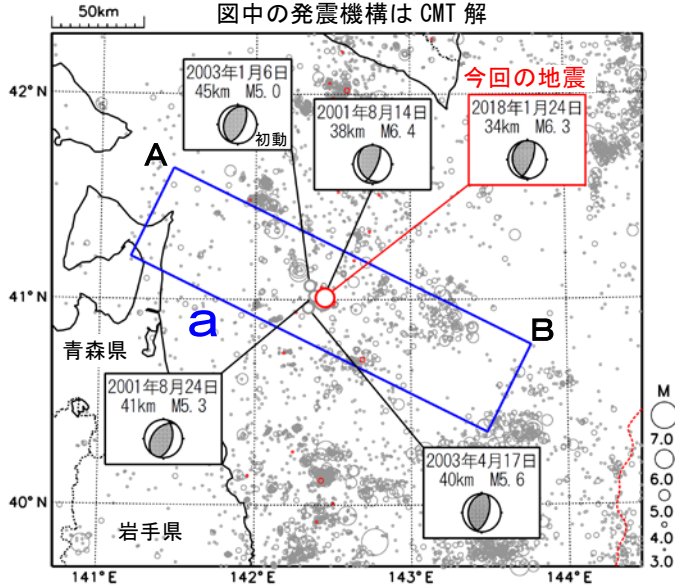
[上述の地震は M6.0 以上または最大震度4 以上、陸域で M4.5 以上かつ最大震度3 以上、海域で M5.0 以上かつ最大震度3 以上、その他、注目すべき活動のいずれかに該当する地震。]

1月24日 青森県東方沖の地震

震央分布図
(1997年10月1日～2018年1月31日、
深さ0～100km、 $M \geq 3.0$)

2018年1月に発生した地震を○で表示

図中の発震機構はCMT解

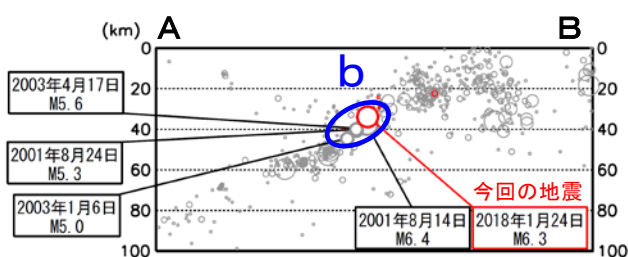


2018年1月24日19時51分に青森県東方沖の深さ34kmで $M 6.3$ の地震(最大震度4)が発生した。この地震は、発震機構(CMT解)が東西方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

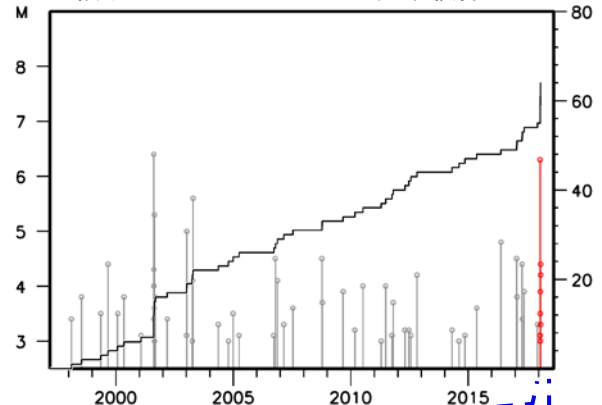
1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近(領域b)では、 $M 5.0$ 以上の地震が今回の地震を含め5回発生しており、 $M 6.0$ を超える地震は2001年8月14日以来である。

1923年1月以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺(領域c)では、「1968年十勝沖地震」($M 7.9$ 、最大震度5)により、死者52人、負傷者330人、住家全壊673棟等の被害が生じる(被害は「日本被害地震総覧」による)など、 $M 7.0$ 以上の地震が6回発生している。

領域a内の断面図(A-B投影)



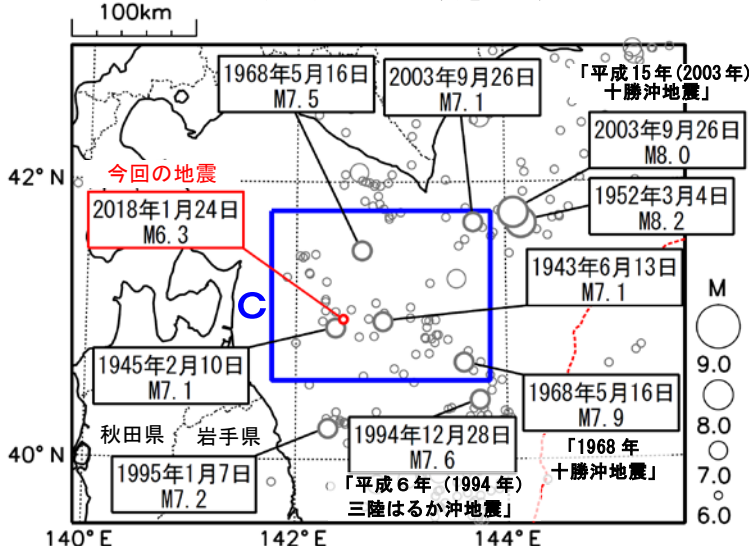
領域b内のM-T図及び回数積算図



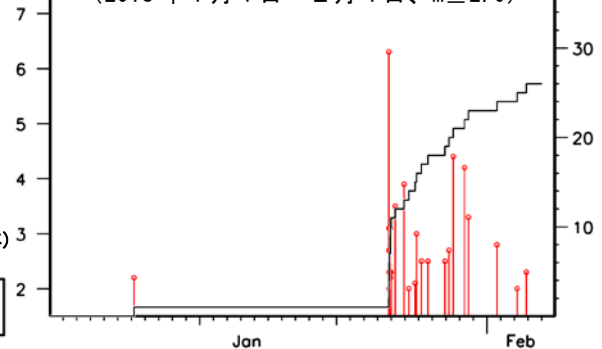
震央分布図

(1923年1月1日～2018年1月31日、
深さ0～100km、 $M \geq 6.0$)

2018年1月に発生した地震を○で表示



(2018年1月1日～2月4日、 $M \geq 2.0$)



領域c内のM-T図

